

キャラクター名
黛 累 (まゆずみ るい)

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル サラマンダー		ワークス	FHチルドレン	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	渴望	衝動	恐怖	初期侵食率	34 %	
出自	姉弟	経験	死と再生	邂逅	欲望：愛情	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1		0			1	(非装備時)	3
精神	1		0			1	戦闘移動	8
社会	2		0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の剣	白兵	5r+10	6	Lv+5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
メモリー：庭坂育人	
メモリー：有栖川恵都	
メモリー：母さん	
思い出の一品	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
患者の黄金	P	N		
”誘惑者”テト	P 傾倒	N 恐怖		
鳴海優太	P 憧憬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセ：サラマンダー	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果：	c値-Lv(下限7)							
炎神の怒り	3	3	Xジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果：	ダイス+ [Lv+1] HP3点消費							
氷の回廊	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	戦闘移動 移動距離+Lv *2m							
骨の剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：	素手変更							
煉獄魔神	3	3	Xジャー	-	-	対決	リミット	
効果：	攻撃力Lv*3 [炎神の怒り] HP消費無効							
クロスバースト	3	4	Xジャー	-	-	対決	80↑	
効果：	攻撃力+Lv *4 ダイス-2							
死神の手	3	4	Xジャー	-	-	対決	80↑	
効果：	攻撃力+Lv *4 前提：素手又は《骨の剣》							
異形の祭典	2	3	Xジャー	-	Lv+1	対決	-	
効果：	対象変更 1シナリオ1回							
フレームタン	1	2	Xジャー	視界		対決		
効果：	射程変更 攻撃力5-Lv(最大0)							
死招きの爪	4	4	マイナー	至近	自身	自動	リミット	
効果：	武器攻撃力+Lv *5 他武器装備不可							
ジャイアントグロウス	1	5	Xジャー	武器	範囲(選択)	対決	100↑	
効果：	対象変更 攻撃力+2D 1シナリオLv回							
氷熱の軍団	5	10	インシアブ	視界	シーン(選択)	自動	120↑	
効果：	ラウンド中、対象攻撃力+Lv *4 1シナリオ1回							
異世界の因子	1	5	オート	視界	効果	自動	80↑	
効果：	シナ中使されたIフェイト1つを1Lvで取得 1シナリオ1回							

一人称：オレ
二人称：オマエ、名前呼び捨て、○○サン
三人称：アイツ
年上など、目上の人間には敬語。

◆生い立ち
北欧の田舎。貧乏な家庭に生まれる。家族構成は父母自分弟の4人家族。そこそこ平凡かつ幸せに暮らしていた。しかし、冬の飢饉によって明日の食事をさまたげられない状況に陥る。弟が生まれた年のことだった。食費や弟を育てる金に困った両親は、ルイを人買いへと売り渡した。両親の真意はしれないが、ルイは「自分が女だから捨てられた」と認識した。売られた先では家畜の様に扱われ、死ぬよりも苦しい日々が続いた。こんな状況では死んでしまうと、深夜見張りの目を盗んで逃げ出した。だが衰弱した少女の体力で逃げ切れるはずもなく、あっけなく見張りに追いつかれてしまう。殺される間際。声が聞こえた。「生き残りたいか」と。必死で頷き、目をつむった。するとどうだろう、目の前の男は首をかき切られ死んでいた。これが少女の初めての殺人であり、覚醒であり、”誘惑者”との邂逅である。

その後、”誘惑者”の手によって日本にあるFHセル”スイーパー”に送られる。セルの人間は優しくかった。心地よく、故に恐ろしくもあった。「家族」に捨てられる恐ろしさから、ルイは男のように振る舞うようになる。

セルに来てしばらくした頃。潜入捜査として老夫婦の家に養子として預けられた。老夫婦は優しく、まるで実子のように愛してくれた。ここにいれば物騒な仕事もなくて済む。平凡な生活が保障されている。

